

つくばみらいの

# 魅力再発見

第1回

このコーナーでは、市民のみなさんにつくばみらい市の名所や施設、伝統文化などを紹介します。旧伊奈の人にも旧谷和原の人にも、お互いのことをよく知ってもらい、つくばみらい市の魅力を再発見していただくコーナーです。記念すべき第1回目は、『福岡堰』です。

## 花と水が織り成す潤いの空間 ー福岡堰ー

福岡堰は、旧谷和原村の福岡地区に位置しています。現在の福岡堰は昭和47年に完成したもので、岡堰、豊田堰とともに関東三大堰の一つに数えられます。貯水量は275万トン、下流域の水田を潤す用水源となっています。

小貝川と堰から流れる用水の間の堤には、約550本の桜（ソメイヨシノ）が1.8kmにわたって延び、開花期には見事な景観を作り上げます。その美しさから、付近一帯は茨城観光100選にも選定され、県内でも有数の桜の名所となっています。春には、桜の開花に合わせて「桜まつり」が開催され、県内はもちろん、県外からも多くの花見客が訪れます。

桜並木が続く堤は、遊歩道や多目的広場が整備され、散策やつりを楽しむ人々の憩いの場となっています。近年は「福岡堰さくら公園」も整備されました。



▲公園で遊ぶ子どもたち。

▼福岡堰はつりの名所でもあります。



▲昨冬は白鳥が越冬にやってきました。

